



# 大門小だより 5月号



学校  
だより

令和8年 4月28日  
横浜市立大門小学校

学校 HP(今日の給食を毎日掲載。学校の様子も定期的に更新!) <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/daimon/>

## 心に花を咲かせる5月に

副校長 小野 幹雄

このたび、四月に本校に副校長として着任いたしました小野幹雄と申します。歴史と伝統ある本校において、子どもたちの成長を支える一員として務めさせていただくことを、大変光栄に感じております。校長を補佐し、教職員と力を合わせながら、子どもたちが安心して学び、健やかに成長できる学校づくりに尽力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



さて、新緑が美しく、初夏の爽やかな風が心地よく感じられる季節となりました。校内の花壇や正門に並ぶプランターの花々は、日々私たちの心を和ませ、学校全体を明るく温かな雰囲気でもみ込んでくれています。これらの花は、昨年度「学校を花いっぱいにしよう」というクラスの総合的な学習の時間の活動として育てられたものと伺いました。一人一人の思いと手間が積み重なり、このような美しい教育環境が保たれていることに、改めて感謝の気持ちを抱いています。

花が周囲を明るくし、人の心に安らぎを与えてくれるように、思いやりのある言葉や行動もまた、人の心を温かくします。花を大切にすることは、相手を思いやる心を育み、よりよい人間関係を築く力へとつながっていくのではないのでしょうか。

入学・進級から一か月が過ぎ、特に一年生は新しい学校生活に慣れるよう一生懸命取り組んでいます。活動や学習の場面では、大門サポーターの皆様が温かく寄り添い、丁寧な支援をしてくださっています。そのおかげで、子どもたちは安心して学校生活をスタートさせることができています。

また、毎日の登下校においては、保護者の皆様をはじめ、地域の方々による見守り活動が行われています。子どもたちが安全に学校へ通うことができているのは、地域の温かな眼差しのおかげであり、学校・家庭・地域が一体となって子どもたちを支えていることを日々実感しております。



五月は、これからの一年間の学びを支える大切な基盤を築く時期です。子どもたち一人一人の心にも、思いやりという花が咲くよう、教育活動を進めてまいります。今後とも、皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。